

中小企業信用保険法第2条第5項第2号
の規定による認定申請書(①-イ)

令和 年 月 日

大阪府和泉市長 あて

事業所所在地

住所

氏名

印

Tel

私は、 _____ が、 _____ 年 月 日から _____
(注) を行っていることにより、下記のとおり同事業者との直接取引について
売上高等の減少が生じているため、経営の安定に支障が生じておりますので、中小企業信用保険法第
2条第5項第二項イの規定に基づき認定されるようお願いします。

記

- 1 _____ に対する取引依存度 _____ %
- A _____ 年 月 日から _____ 年 月 日までの _____ に対する取引額等 _____ 円
- B 上記期間中の全取引額等 _____ 円
- 2 売上高等
- (イ) 最近1か月間の売上高等
- | | 減少率 | % (実績) |
|---------------------------|-------|---------|
| C: 事業活動の制限を受けた後最近1か月の売上高等 | _____ | _____ 円 |
| D: Cの期間に対応する前年1か月間の売上高等 | _____ | _____ 円 |
- (ロ) (イ)の期間も含めた今後3か月間の売上高等
- | | 減少率 | % (実績見込み) |
|--------------------------|-------|-----------|
| E: Cの期間後2か月間の見込み売上高等 | _____ | _____ 円 |
| F: Eの期間に対応する前年の2か月間の売上高等 | _____ | _____ 円 |

第 _____ 号

令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日

申請のとおり相違ないことを認定します

本認定書の有効期間: 令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日から令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日まで

認定者 和泉市長 辻 宏康 印

(注) 経済産業大臣が指定する事業活動の制限の内容に応じ、「店舗の閉鎖」等を記入してください。
(留意事項)

- 認定とは別に、金融機関及び信用保証協会による金融上の審査があります。
- 和泉市長から認定を受けた後、本認定の有効期間内に金融機関又は信用保証協会に対して、経営安定関連保証の申込みを行う必要があります。

中小企業信用保険法第2条第5項第2号認定申請内訳書

対象取引の取引額(A)	円
全取引額(B)	円

(B) _____ × 100 = _____ %
 (A)

(イ)最近1か月間の売上高の確認

最近1か月	売上高(C)	前年等(※)同期	売上高(D)
令和 年 月	円	令和 年 月	円

(最近1か月売上高の減少率)

(D) _____ 円 − (C) _____ 円
 _____ × 100 = _____ %
 (D) _____ 円

(小数点第2位以下切り捨て)

(ロ)イの期間後2か月間の見込み売上高等

(イ)の期間後2か月間	売上高(E)	前年等(※)同期	売上高の(F)
令和 年 月	(見込み) 円	令和 年 月	(実績) 円
令和 年 月	(見込み) 円	令和 年 月	(実績) 円
計	(見込み) 円	計	(実績) 円

((イ)の期間を含めた最近3か月間の売上高見込みの減少率)

(D+F) _____ 円 − (C+E) _____ 円
 _____ × 100 = _____ %
 (D+F) _____ 円

(小数点第2位以下切り捨て)

上記の内容について、事実に相違ありません。

令和 年 月 日

事業所所在地

申請者

氏名

印